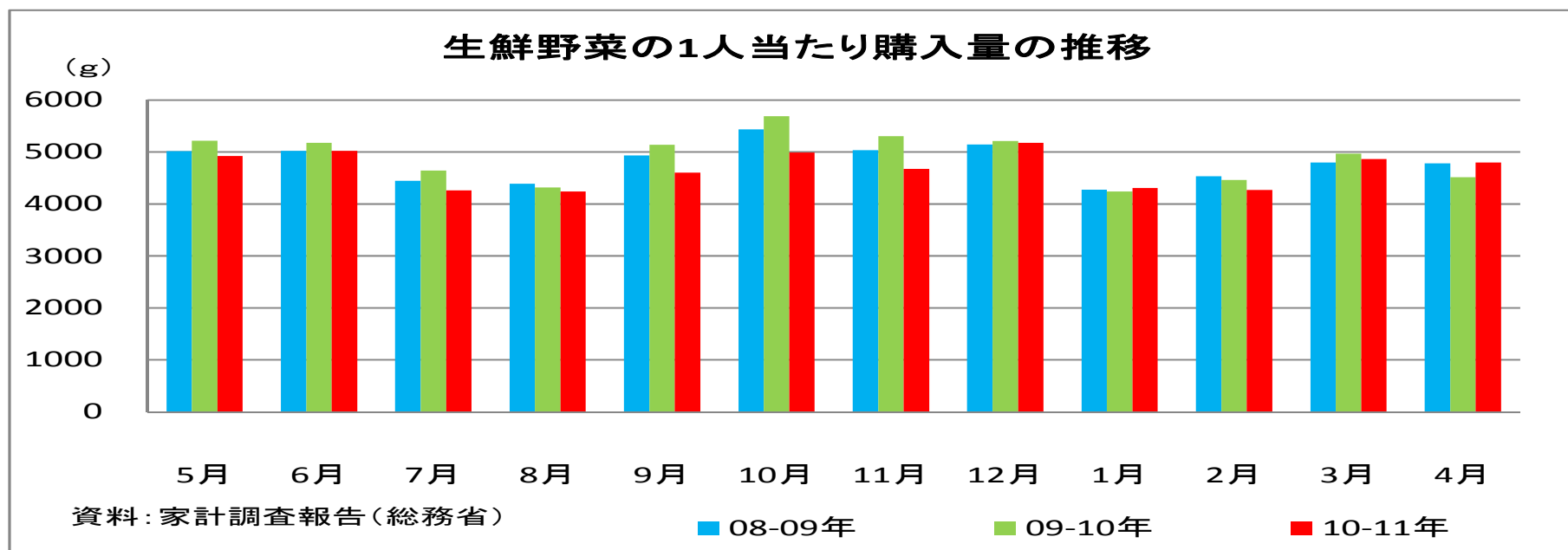
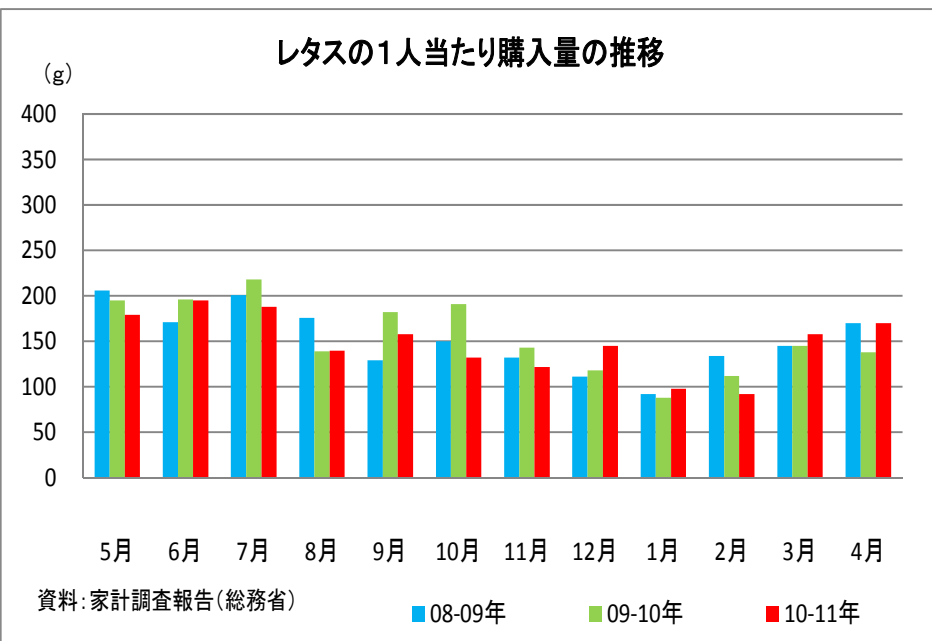
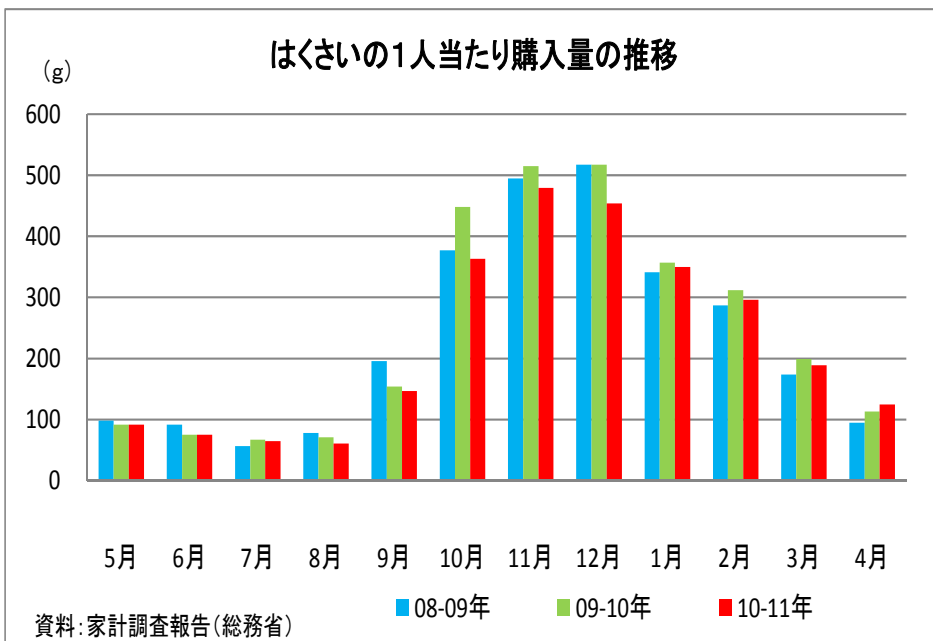
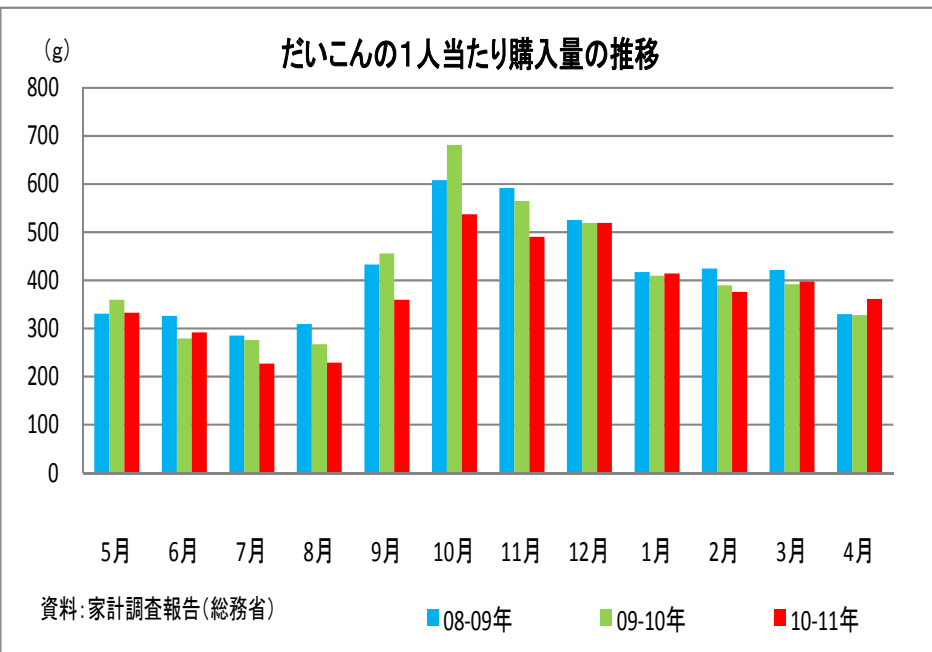
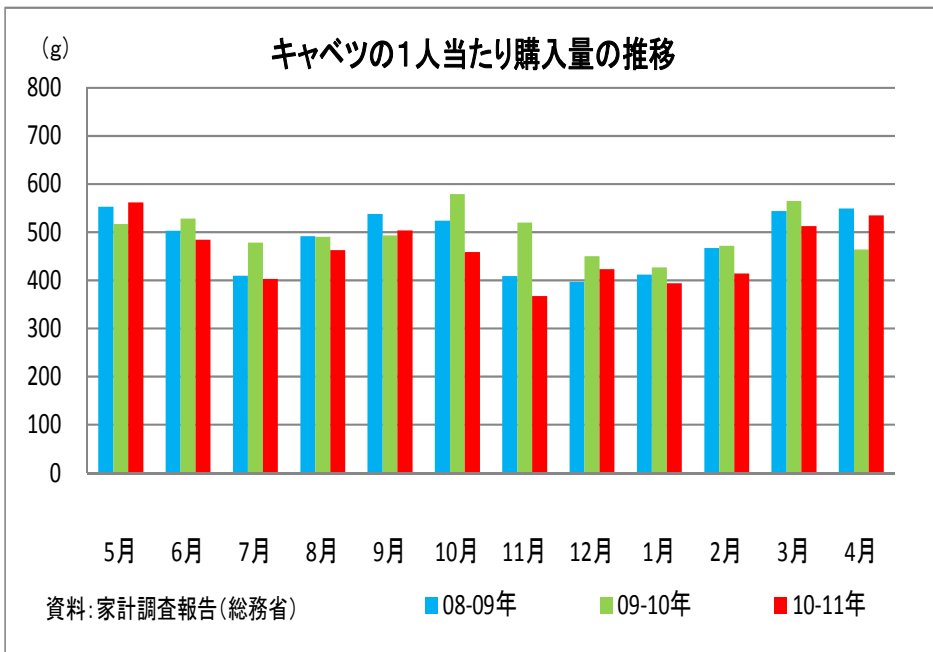


野菜の消費関連資料

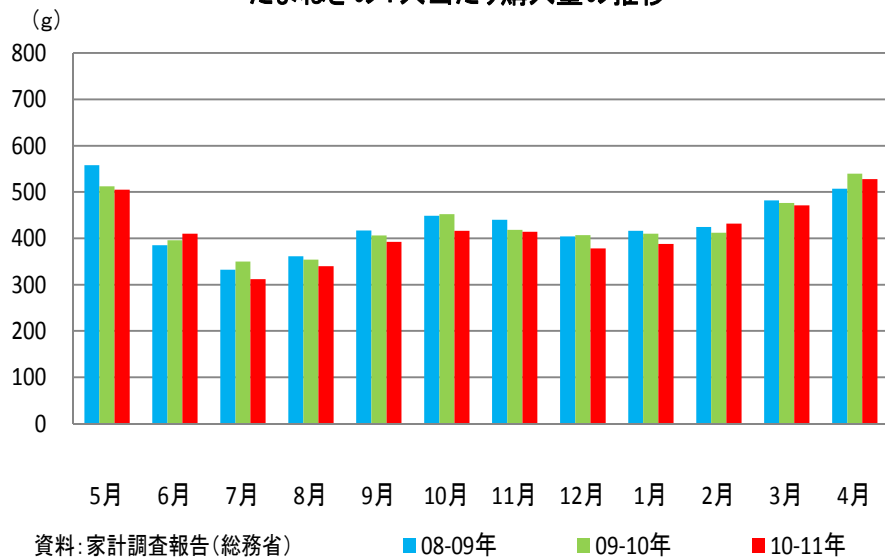
① 1人当たり購入数量の推移(家計調査報告)

- ・ 生鮮野菜全体の購入数量を見ると、野菜価格が上がり始めた昨年4月以降、前年を下回って推移。
- ・ 特に猛暑の影響で価格が高水準で推移した9月以降はその傾向が顕著。
- ・ 価格が落ち着きを見せ始めた12月以降は前年並みに回復。
- ・ 2～3月は前年を下回ったものの、4月は前年を上回った。

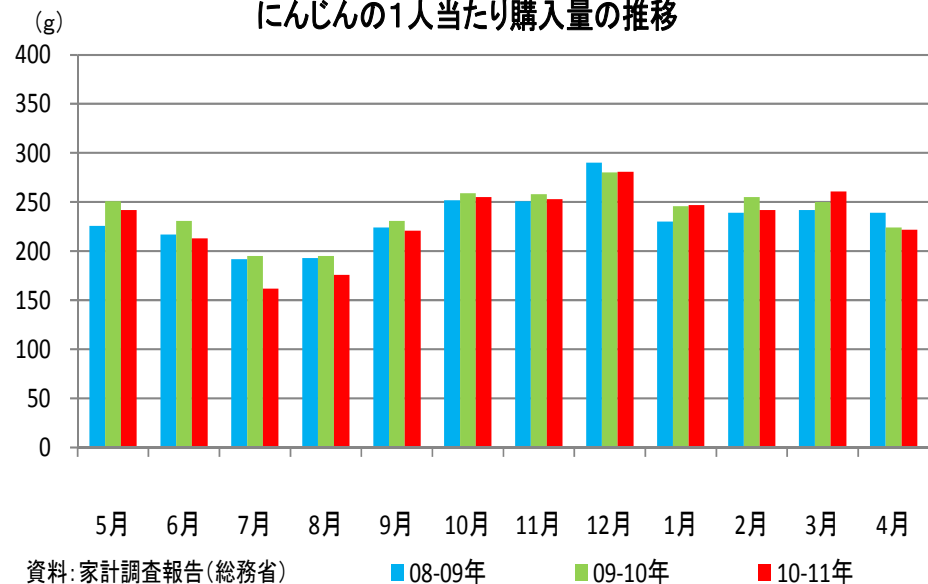




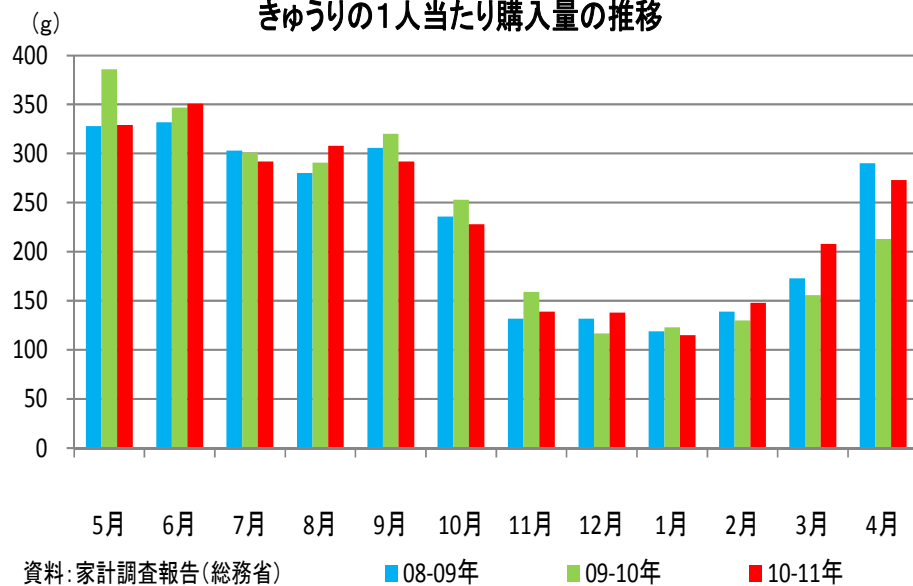
たまねぎの1人当たり購入量の推移



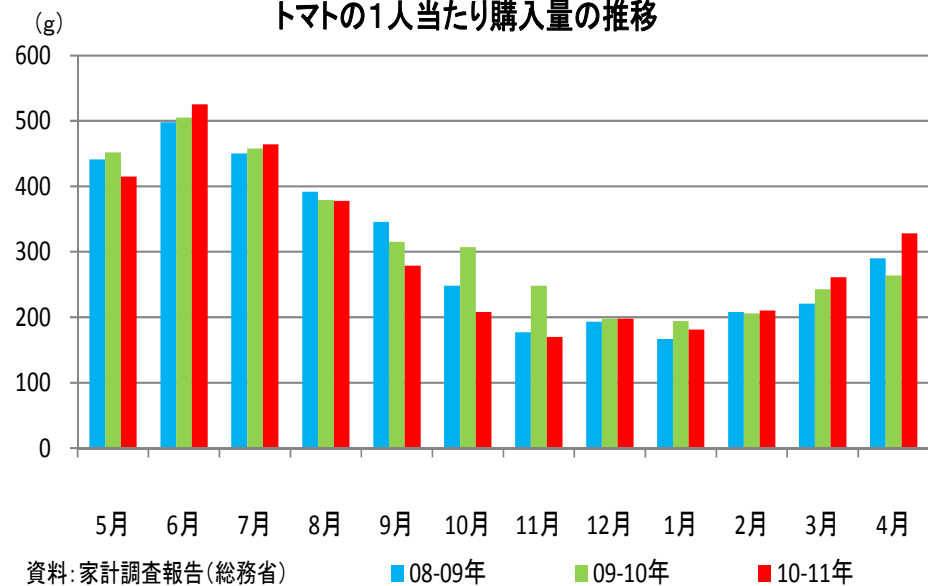
にんじんの1人当たり購入量の推移



きゅうりの1人当たり購入量の推移

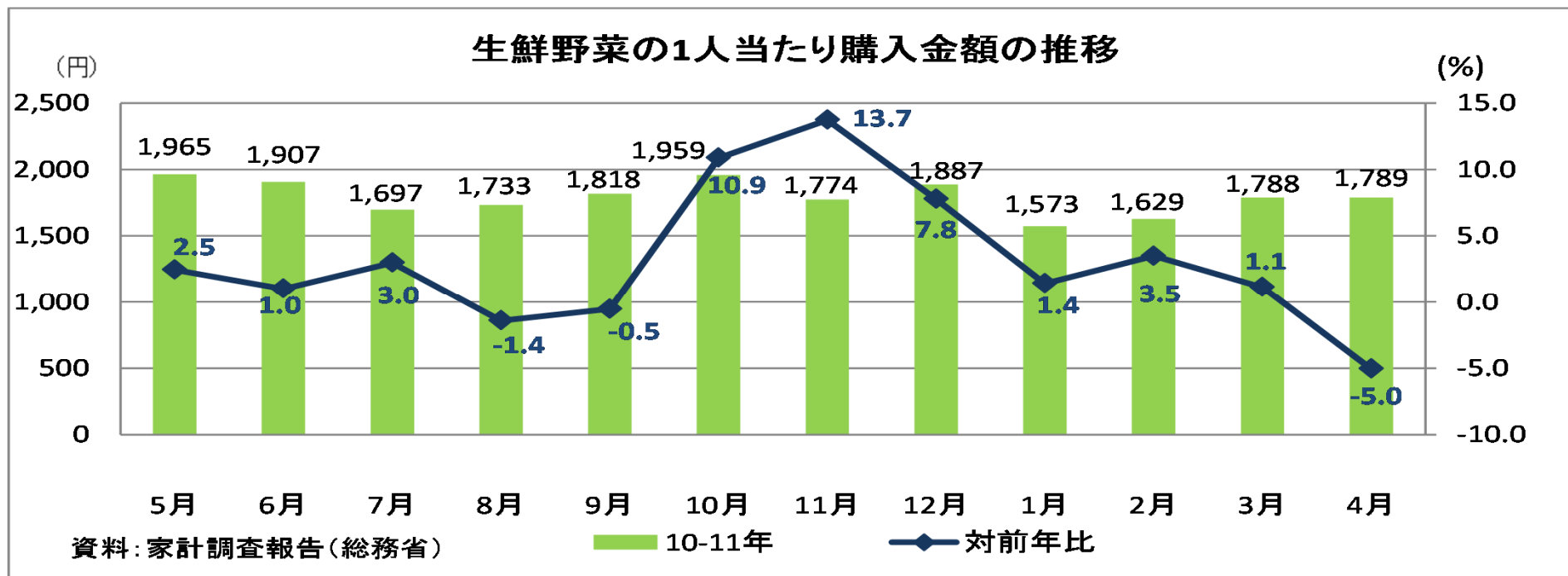


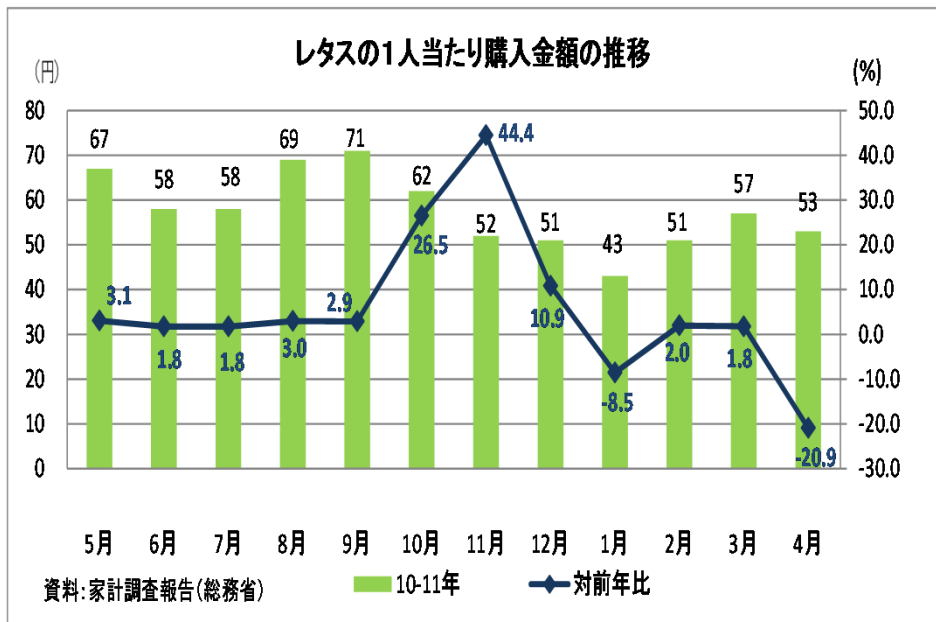
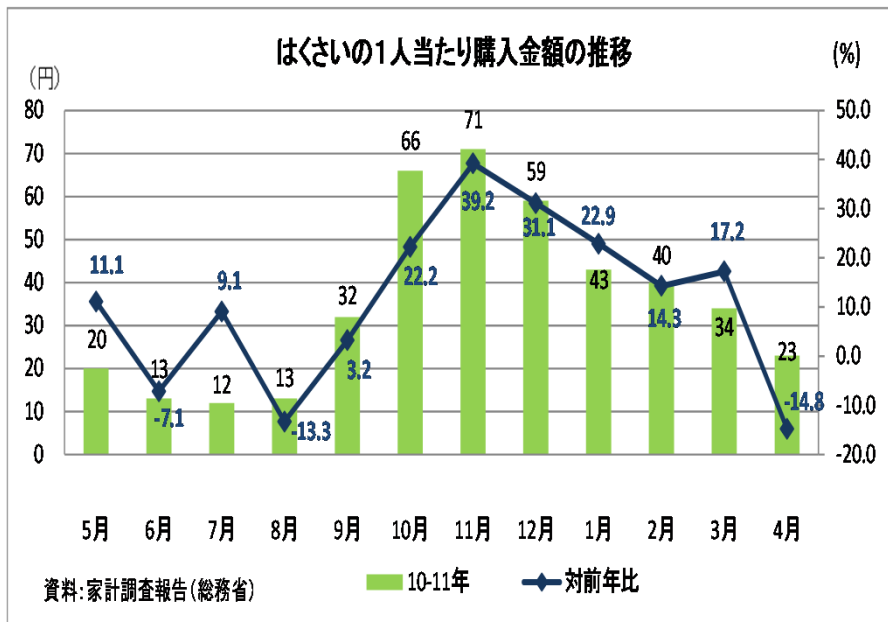
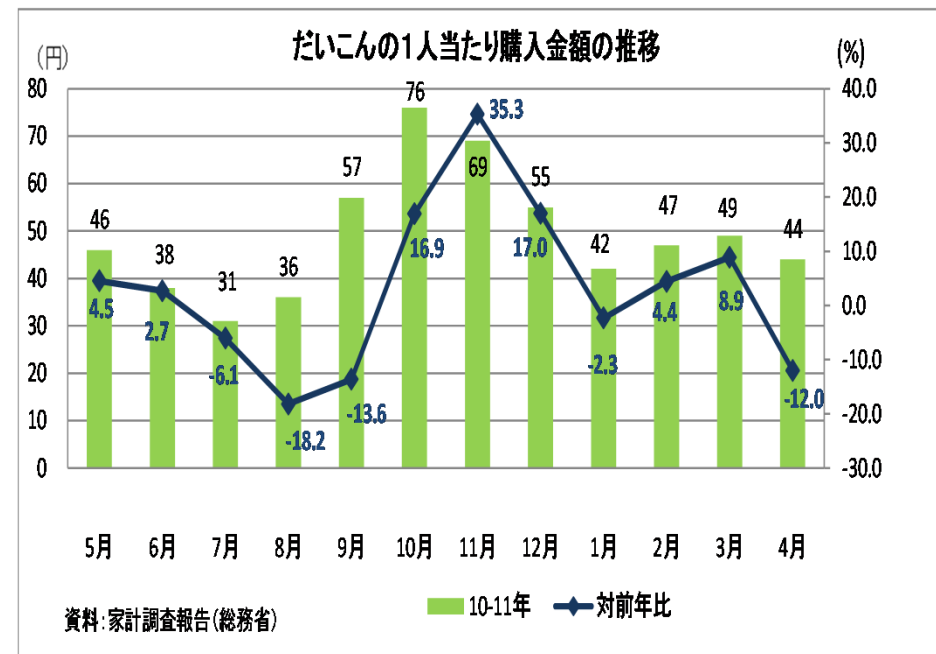
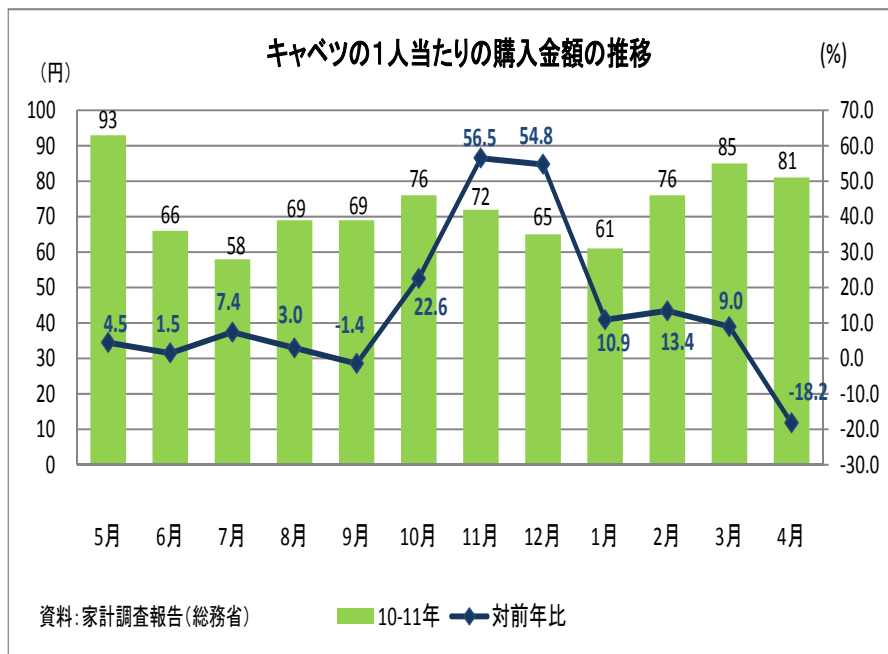
トマトの1人当たり購入量の推移

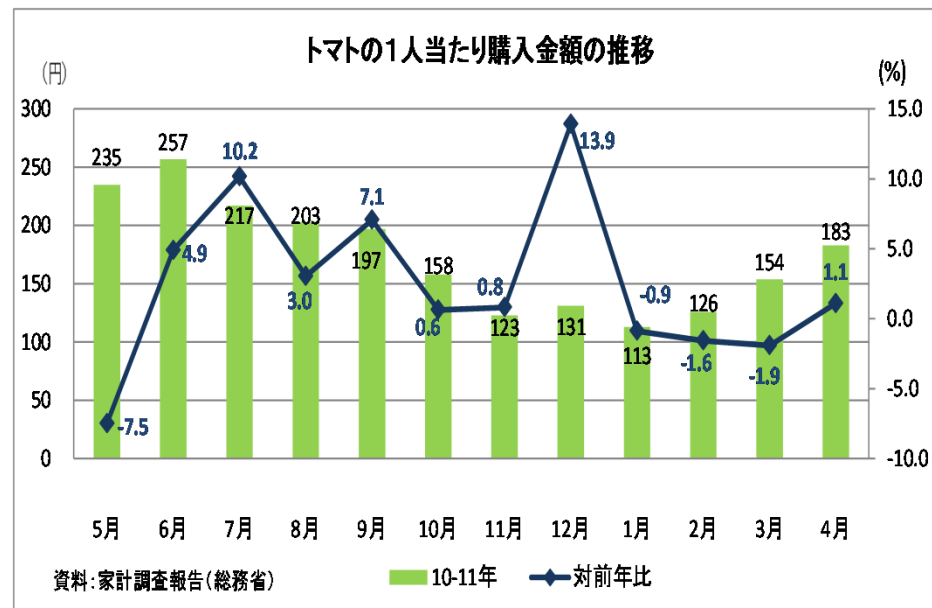
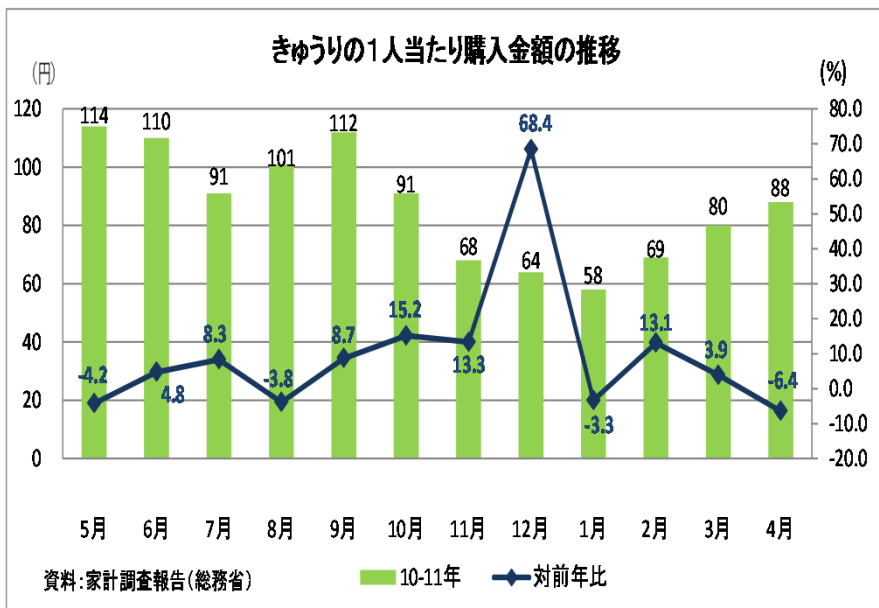
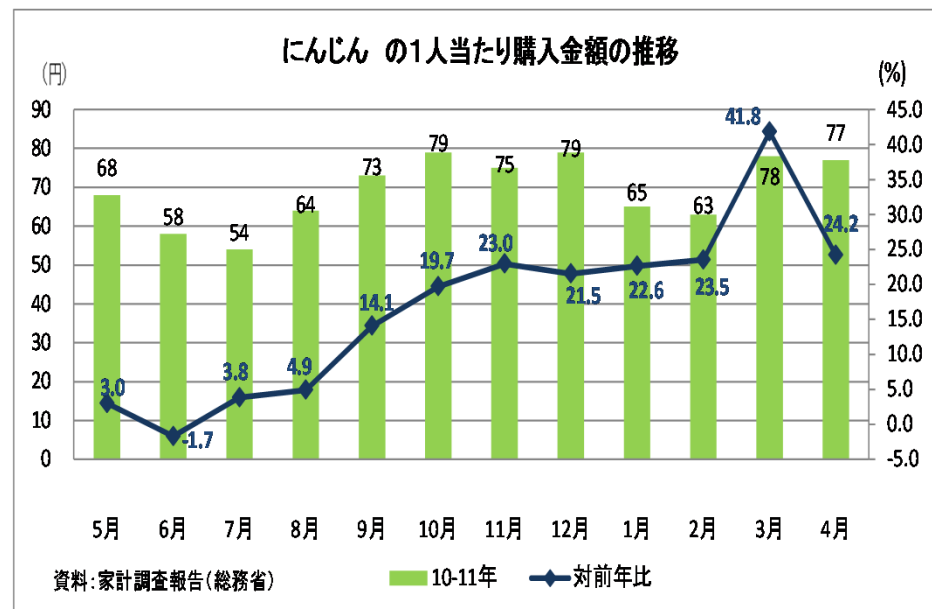
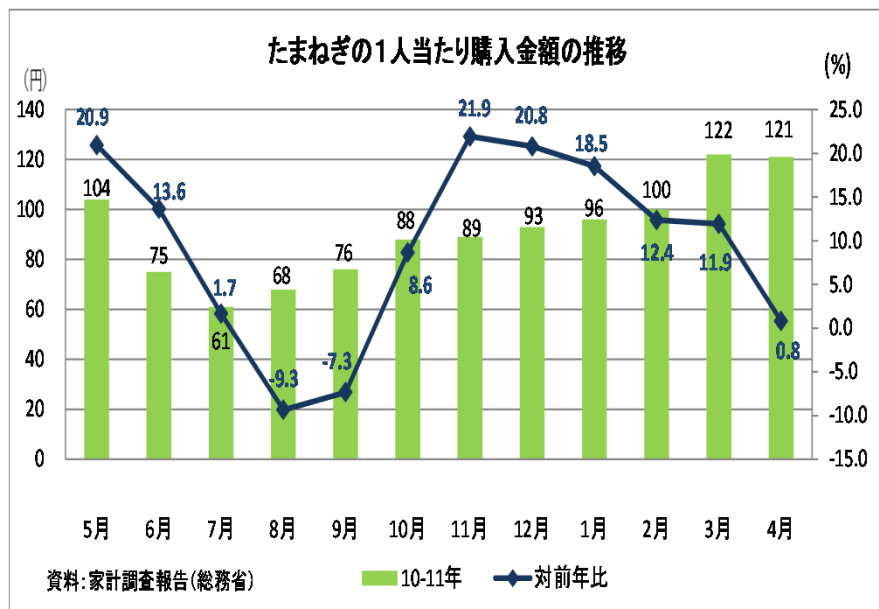


② 1人あたり購入金額の推移(家計調査報告)

- ・ 生鮮野菜全体の購入金額を見ると、9月まではほぼ前年並みで推移。
- ・ 猛暑の影響で価格が上がった10～11月は前年より増加。
- ・ その後価格が落ち着きを見せたことから1月には前年並みに減少。
- ・ 4月は、昨年の価格が高水準であったこともあり、前年よりやや減少。

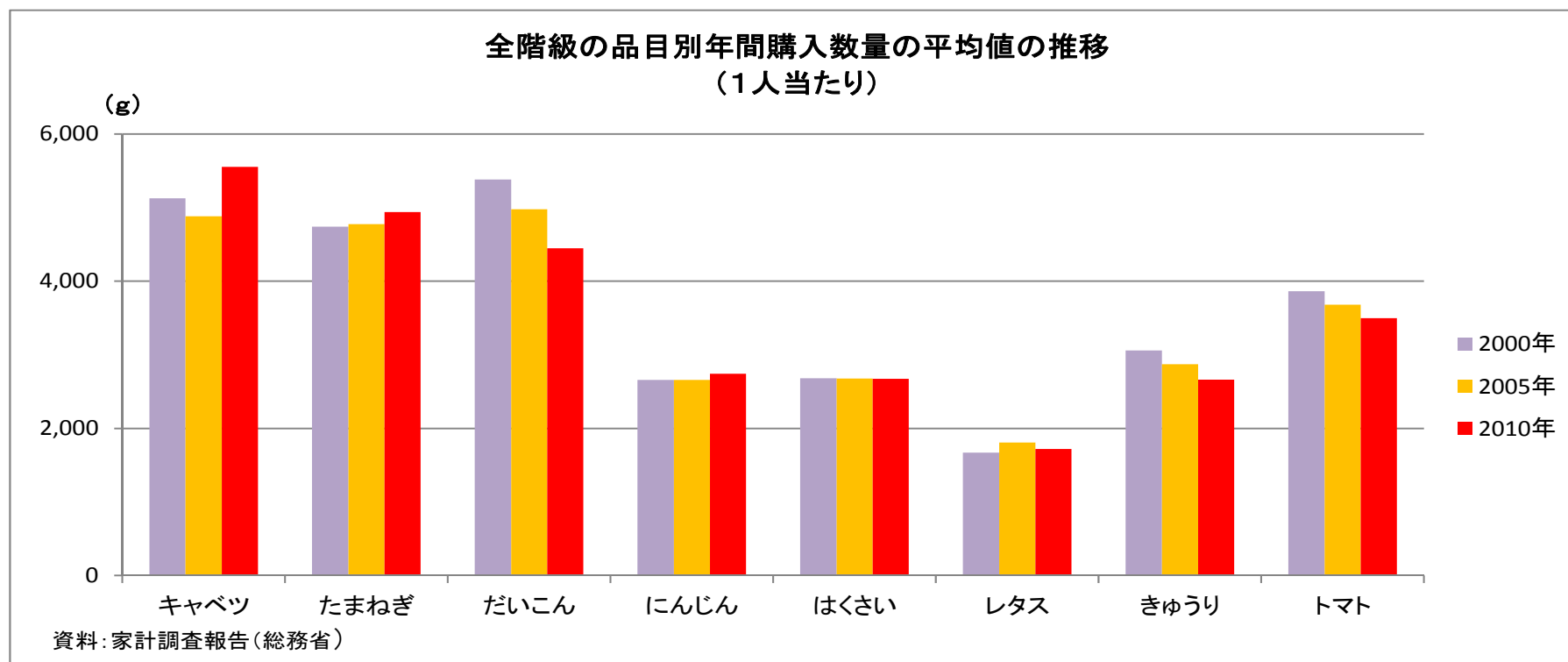






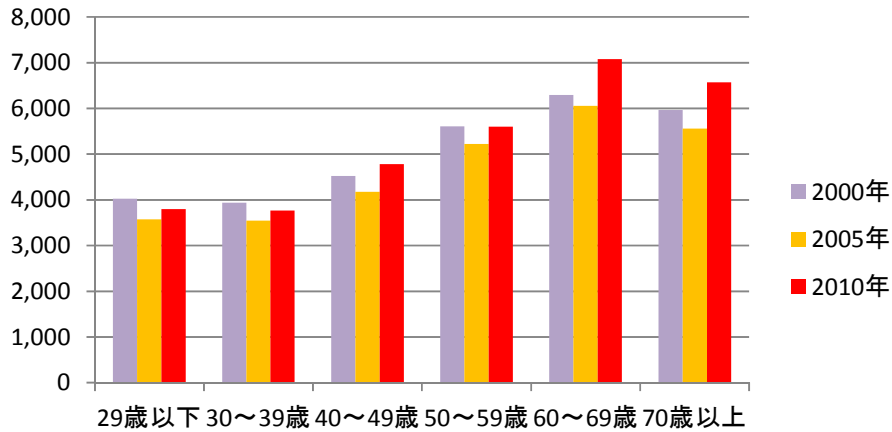
③ 品目別年間購入数量の推移(1人当たり、家計調査報告)

- ・ 1人当たり年間購入数量を見ると、全階級平均では、大きな変化がないものが多いが、きゅうり、トマト、だいこんが減少傾向であり、特にだいこんについては減少が顕著。



キャベツの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

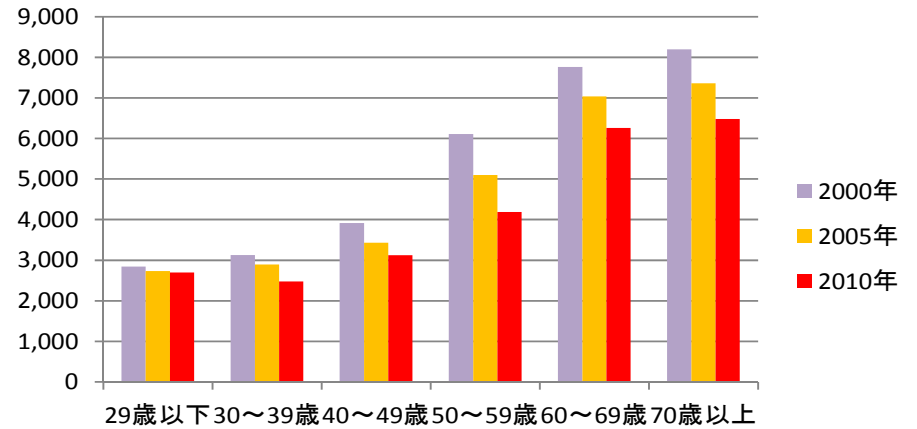
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

だいこんの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

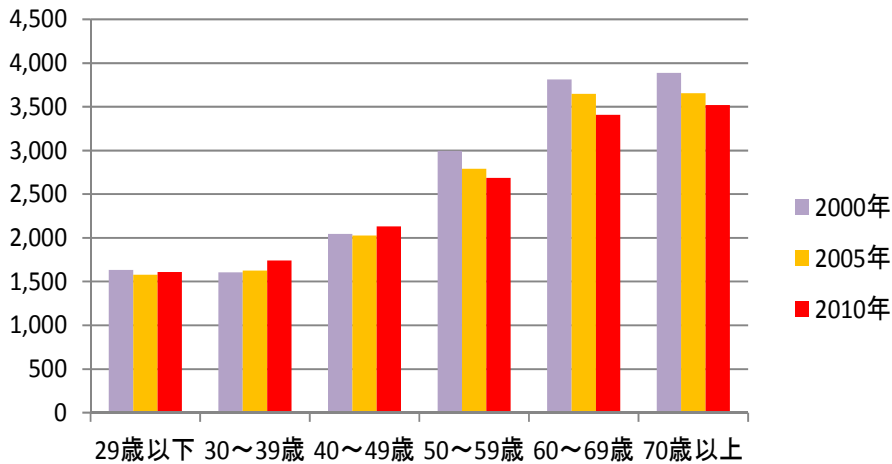
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

はくさいの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

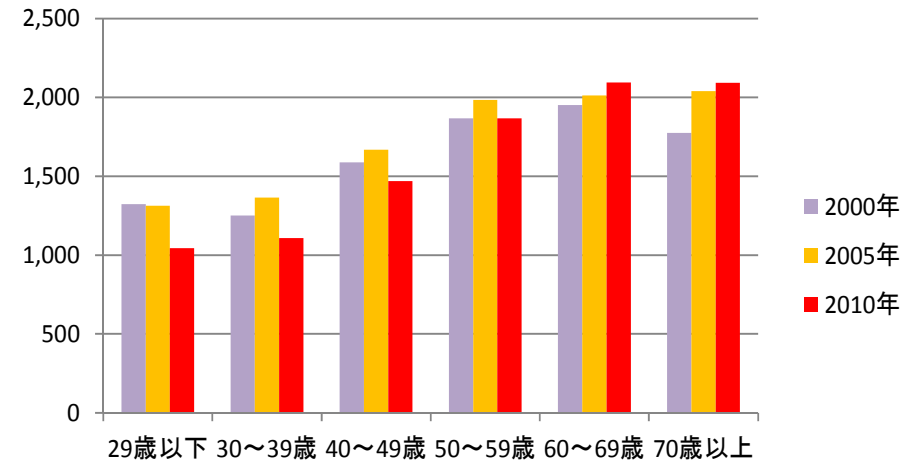
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

レタスの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

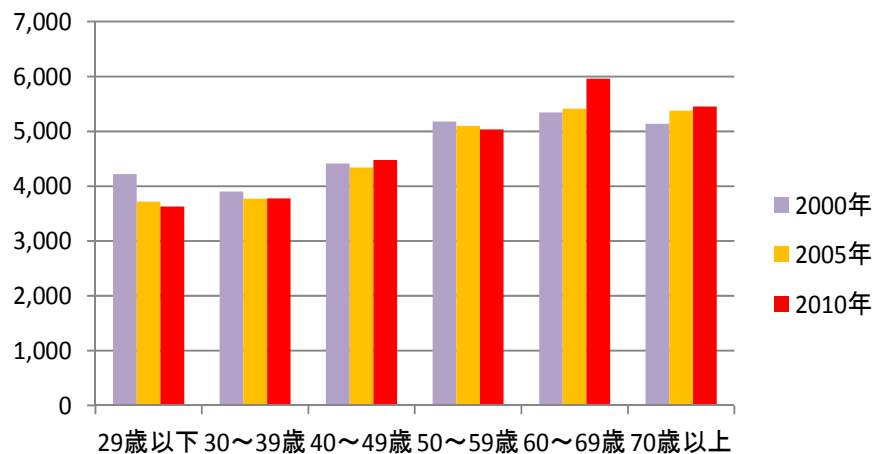
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

たまねぎの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

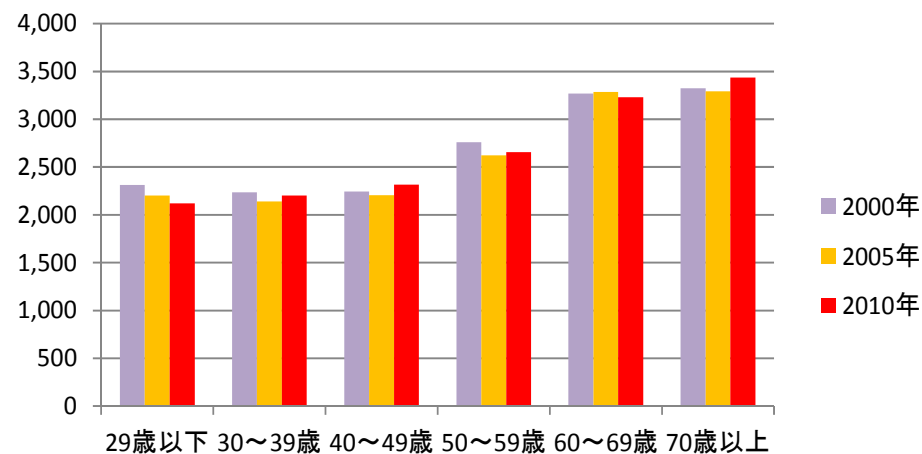
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

にんじんの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

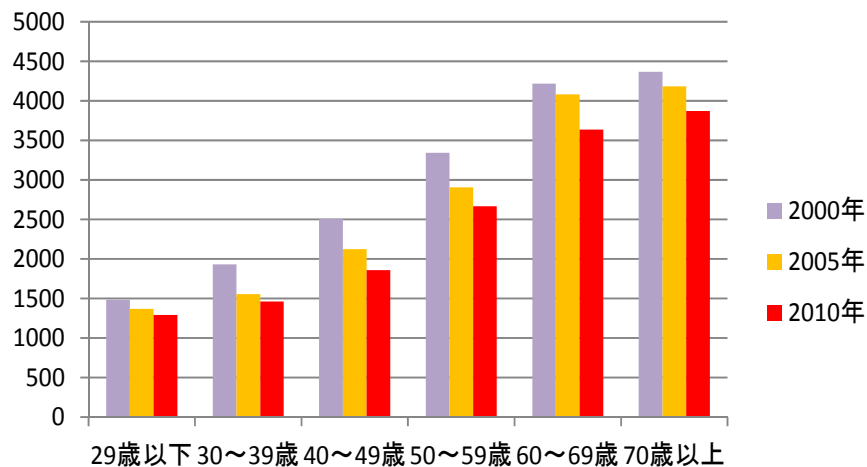
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

きゅうりの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

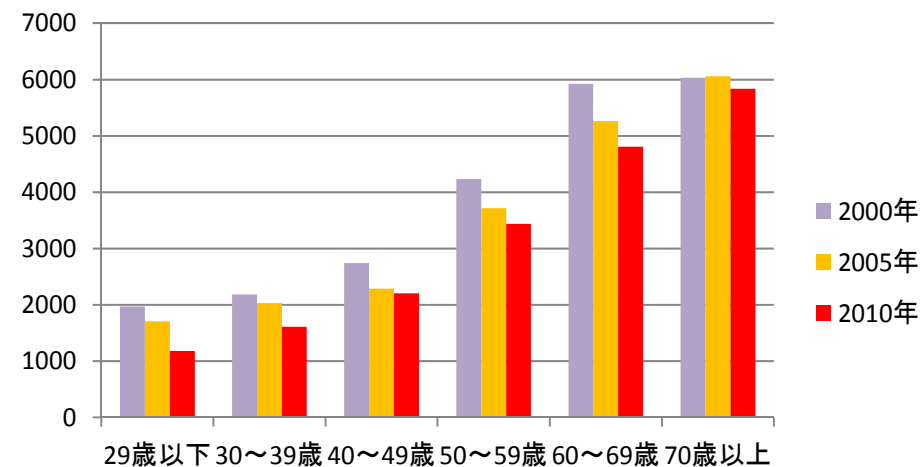
(g)



資料:家計調査報告(総務省)

トマトの年間購入数量の推移
(世帯主年齢階級別,1人当たり)

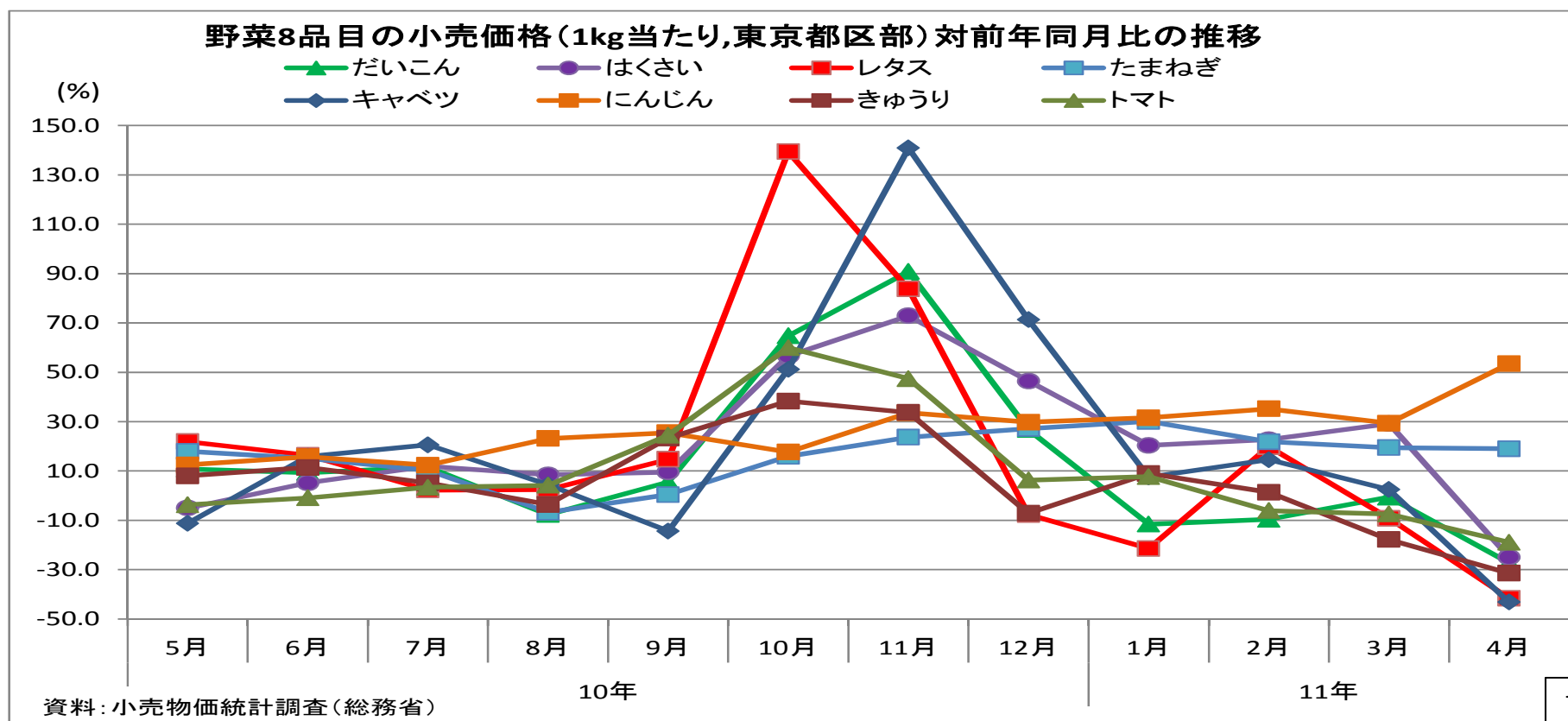
(g)

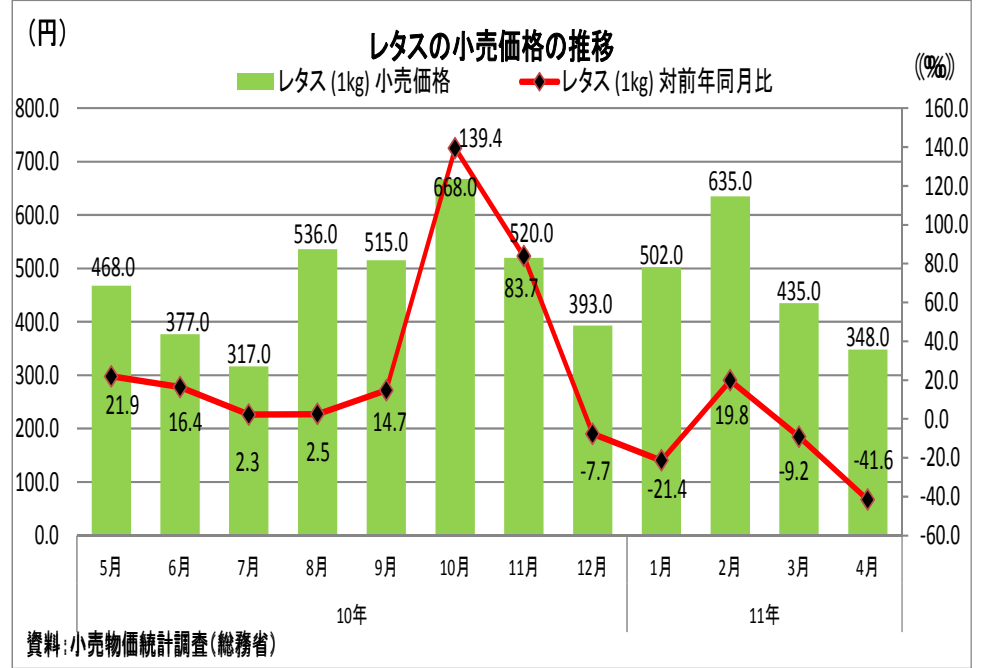
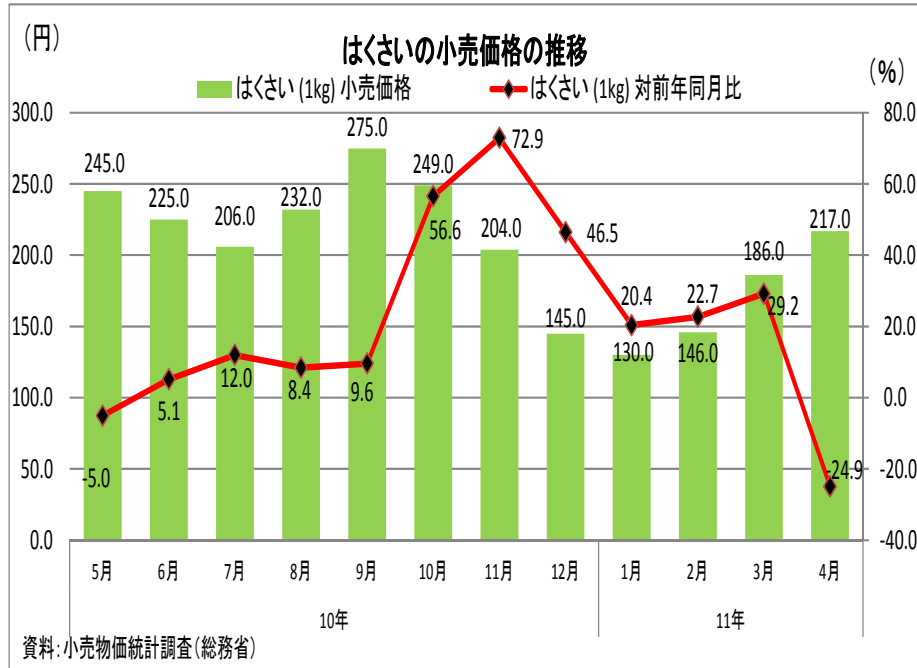
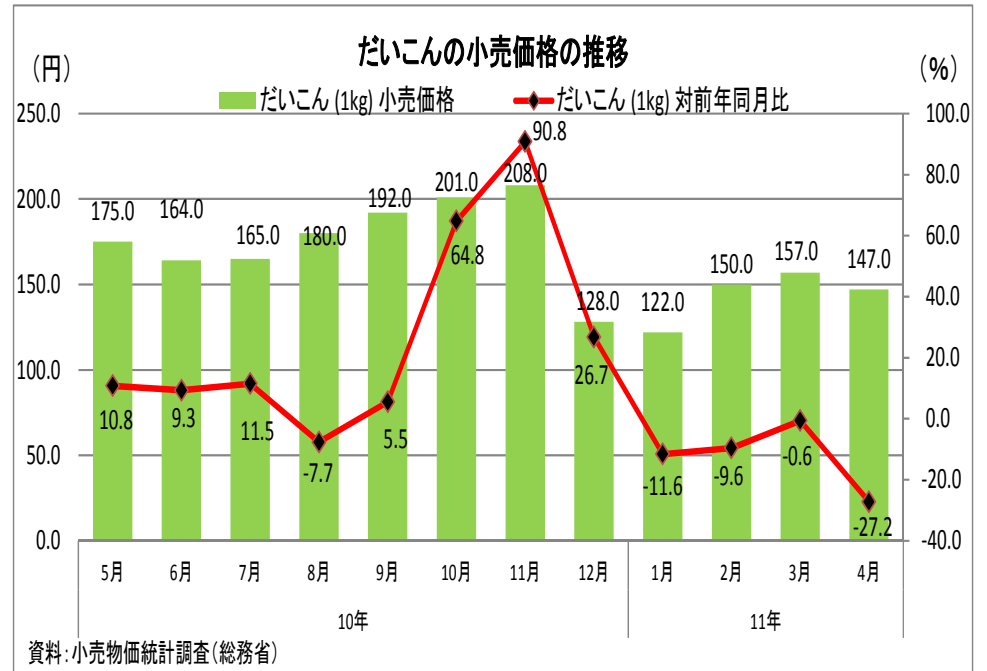
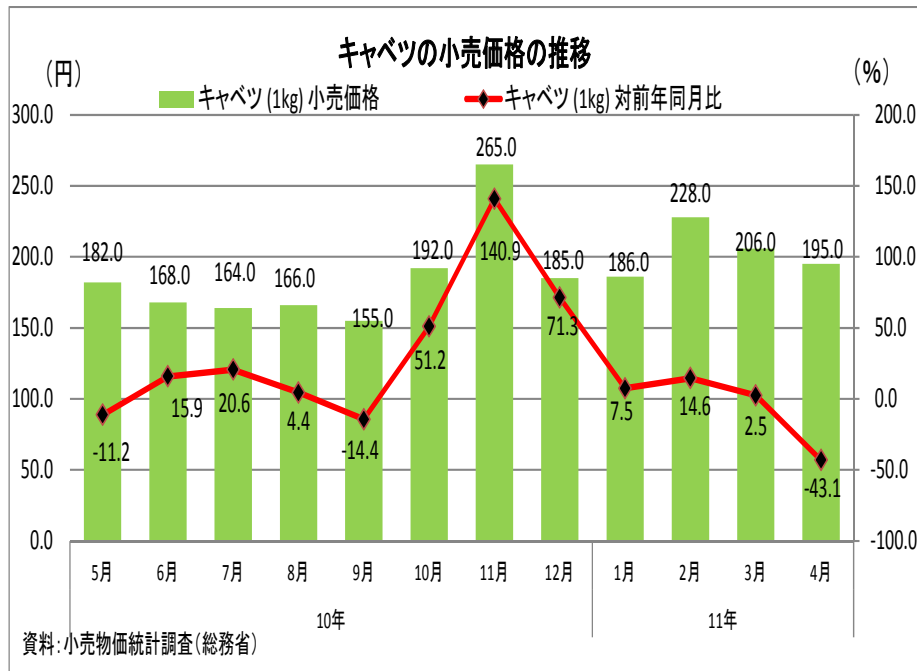


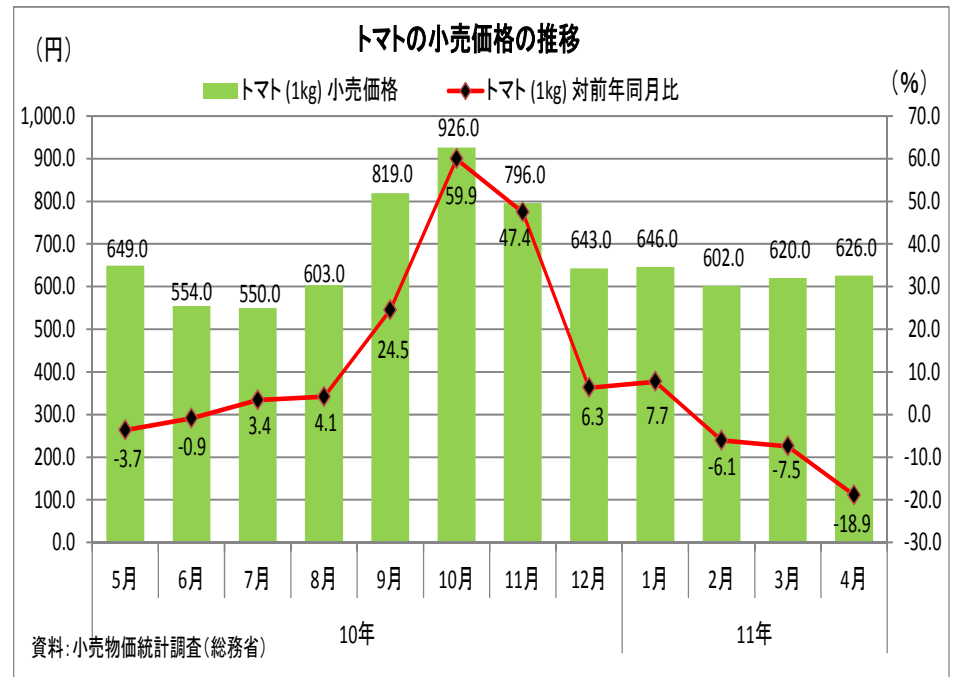
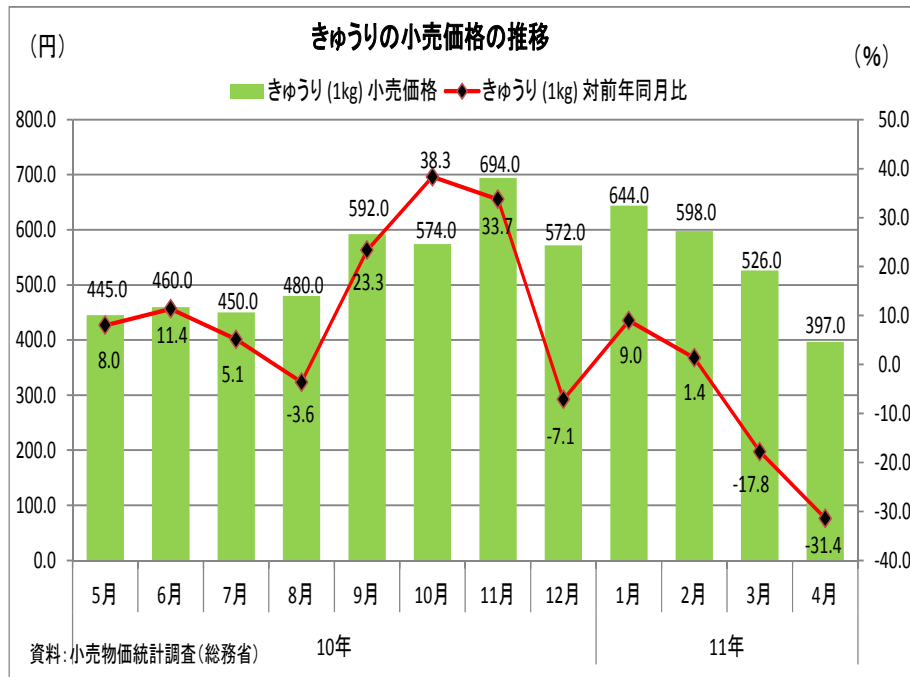
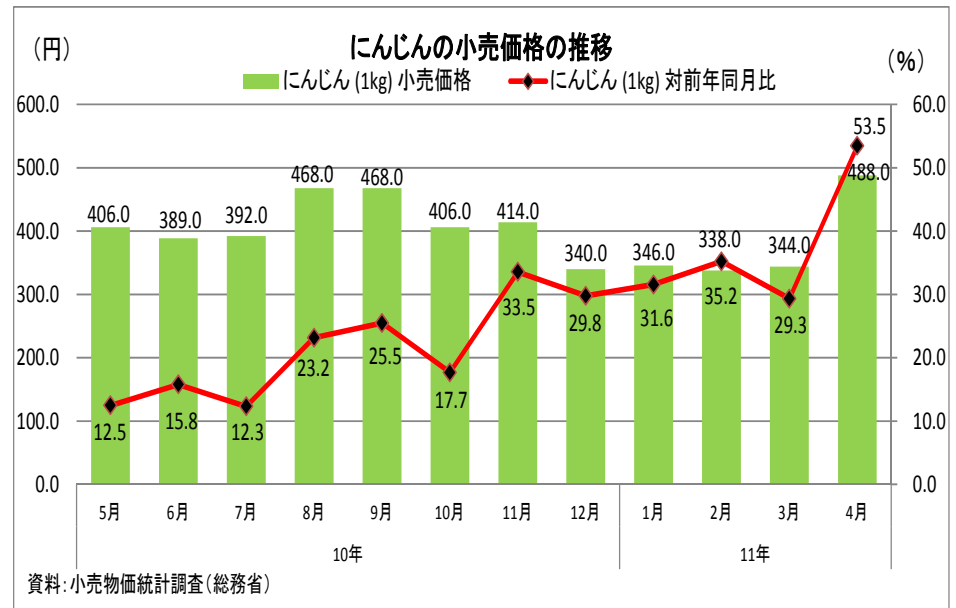
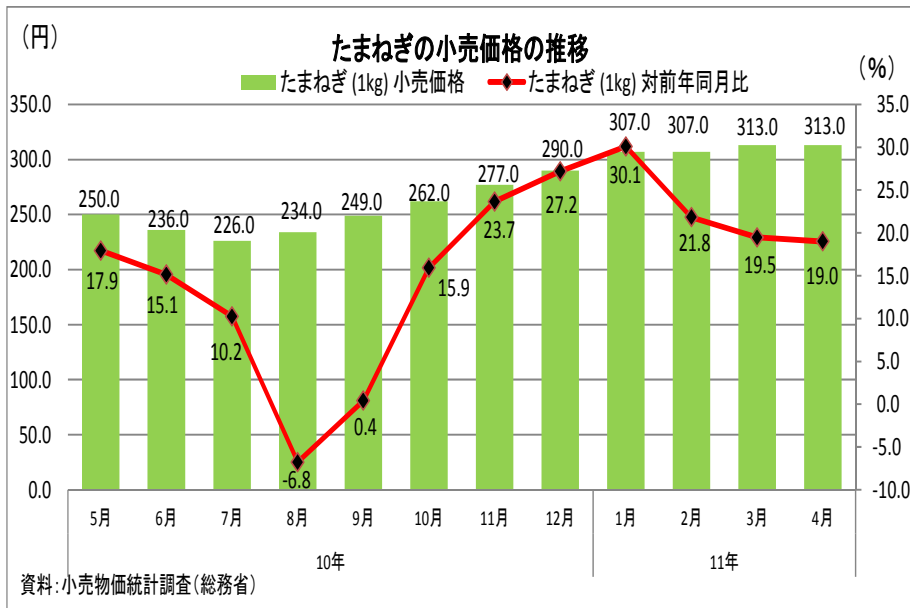
資料:家計調査報告(総務省)

④ 小売価格の推移(東京都区部、小売物価統計調査)

- ・ だいこん、はくさい、レタス、キャベツについては、昨年夏の猛暑の影響を受けて、昨年10～11月は高騰したが、12月以降前年比で下落基調。
- ・ たまねぎは、2年連続して主産地が天候不順であるが、特に昨年10月以降高値で推移。
- ・ にんじんは、主産地の天候不順により、昨年8月以降高値で推移。
- ・ 今年の4月は、にんじん、たまねぎ以外の品目は作柄良好のため、不作で高値だった昨年を下回った。





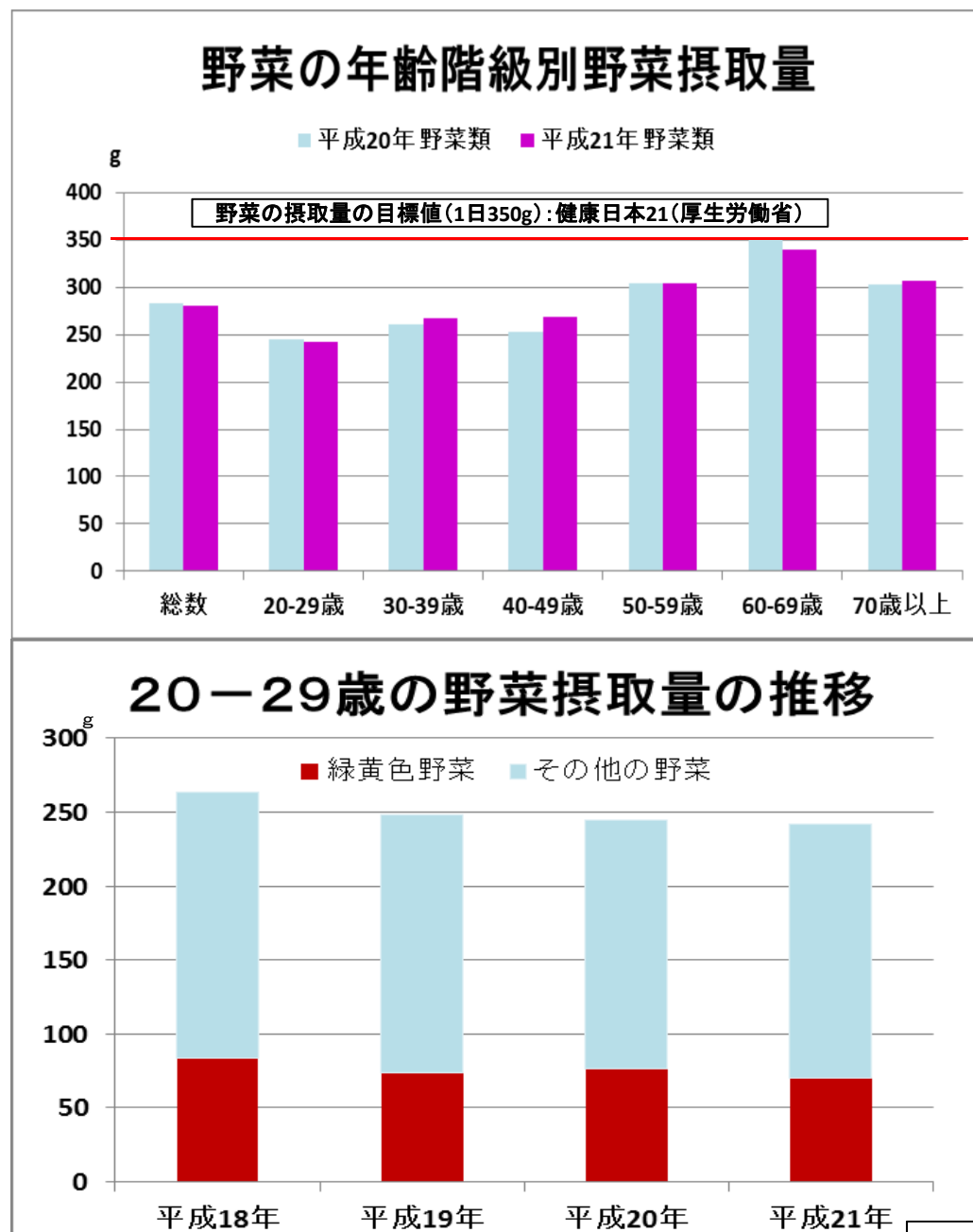


⑤ 野菜の年齢階級別摂取量(国民健康・栄養調査)

・平成21年における1日当たりの野菜摂取量は前年に比べ、ほぼ横ばいとなっているものの、依然として、20代、30代、40代の摂取量が少ない水準となっている。

・前年との比較でみると30代、40代は、若干改善のきざしがあるものの、60代で減少しているといった動きがみられる。

・特に摂取量が少ない20代の野菜摂取量は年々減少傾向にある。



資料:厚生労働省「国民健康・栄養調査結果」

⑥ 業務用需要の減退

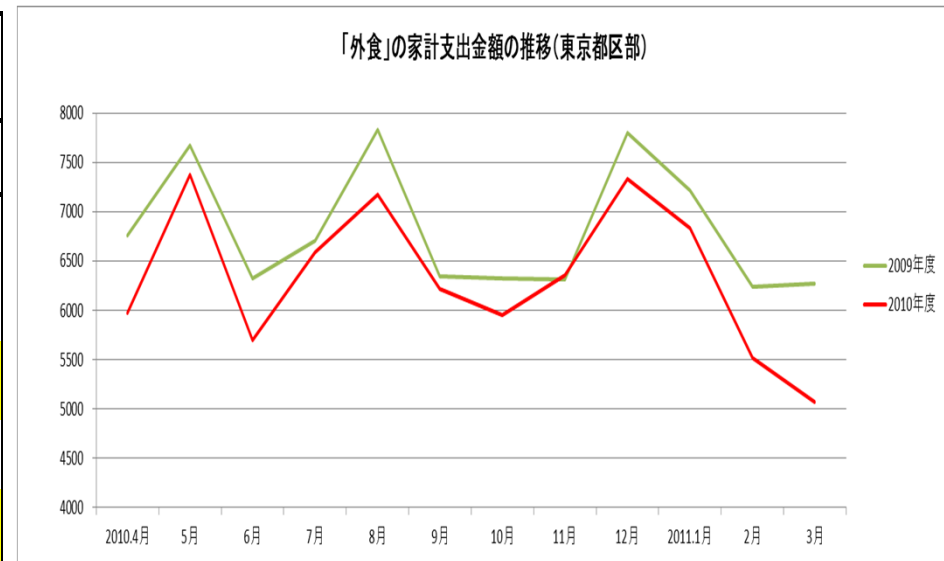
—震災の影響で外食に対する需要が減少—

(ア) 家計調査報告における「外食」の家計支出の推移

●3月の1人当たりの「外食」に対する家計支出金額は、前年比81%と減少。

家計調査(東京都区部)

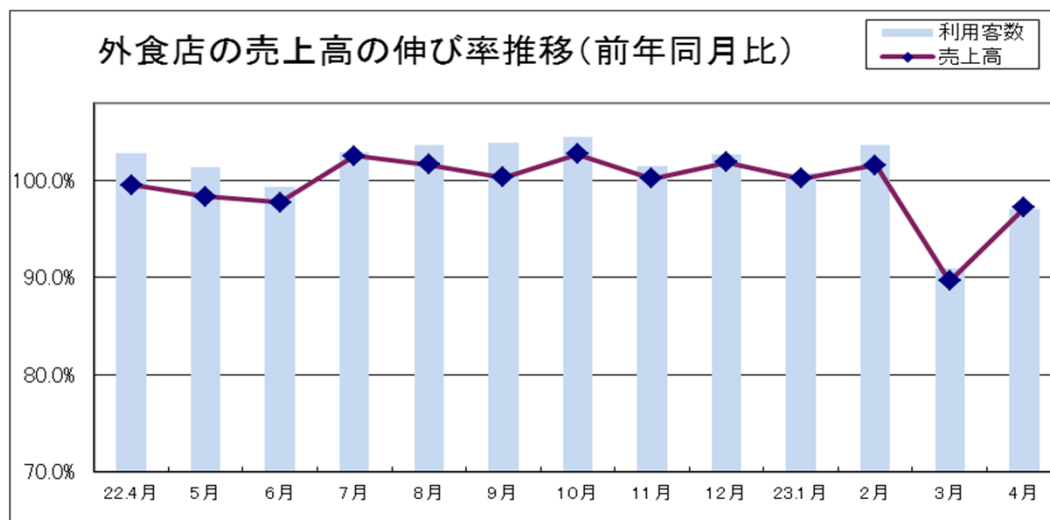
品目分類	H22.3支出金額	H23.3支出金額	対前年同期比
世帯人員	3.00	2.99	—
消費支出	358,440	306,892	86%
食料	85,295	81,100	95%
外食	18,828	15,159	81%
消費支出に占める割合(%)	5.3	4.9	94%
食料に占める割合	21.7	18.2	84%



資料：総務省：家計調査(二人以上の世帯、東京都区部・全国)

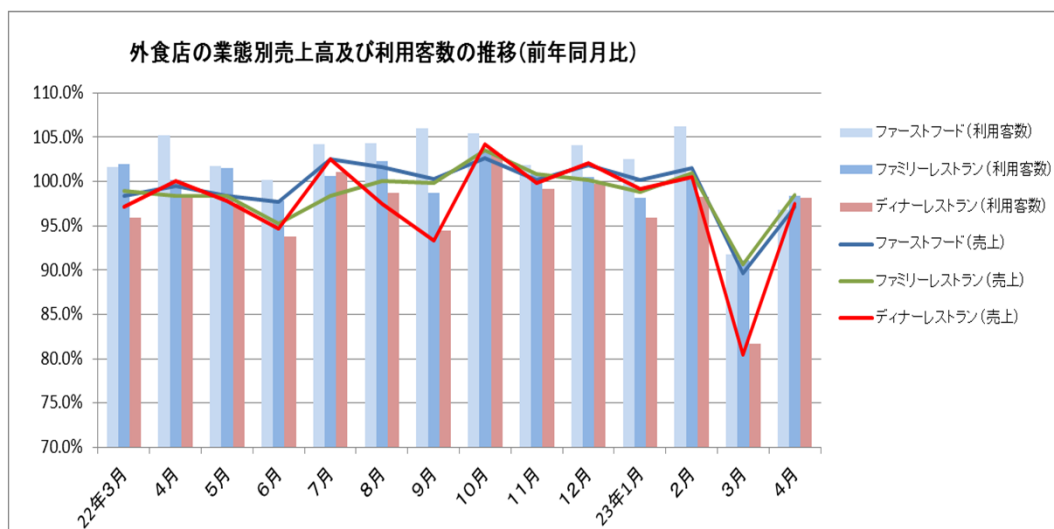
(イ) 外食店の売上高及び利用客数の推移

●3月の外食店の売上高、利用客数は、ともに前年同月を大きく下回る。



3月の外食店の売上高は前年同月比89.7%、利用客数は同91%と大きく減少した。4月の売上高は同97%となり減少幅が小さくなったが、引き続き前年同月を下回っている。

業態別にみると、3月は国産野菜などを扱う比較的高級店(ディナーレストラン)の売上高及び利用客数が特に減少したことがわかる。



資料：社団法人日本フードサービス協会「全店時系列データ」

⑦ 今後の天気

1. 向こう1ヶ月(6月18日～7月17日)

- ・気温は全国的に高い見込み。
- ・降水量は北日本は平年並みの見込みで、東・西日本は低い見込み。

○ 1・2週目の気温

- ・1週目は、全国的に高い見込み。
- ・2週目は、北日本は平年並みから高い見込みで、東・西日本は高い見込み。

○ 3・4週目の気温

- ・3・4週目は、北・東日本は平年並みから高い見込みで、西日本は高い見込み。

2. 7月後半～8月

○ 7月後半

- ・東・西日本は、後半は平年と同様に晴れの日が多い見込み。

○ 8月

- ・北日本・東日本日本海側は、平年に比べ曇りや雨の日が多い見込み。
- ・東日本太平洋側・西日本は、平年同様に晴れの日が多い見込み。

出典:「全般1ヶ月予報解説資料(平成23年6月17日気象庁地球環境・海洋部)

「全般3ヶ月予報(6月～8月)解説資料」(平成23年5月25日気象庁地球環境・海洋部)

(参考)

◎1ヶ月(6月18日～7月17日)予報に見る確率

	気温(%)				降水量(%)			日照時間(%)		
	低	並	高		少	並	多	少	並	多
北日本	20	30	50	日本海側 太平洋側	30	40	30	30	40	30
東日本	10	30	60	日本海側 太平洋側	50	30	20	20	40	40
西日本	10	30	60	日本海側 太平洋側	50	30	20	20	40	40
沖縄・奄美	20	40	40		30	40	30	30	40	30

気温	1週目(%)			2週目(%)			3～4週目(%)		
	低	並	高	低	並	高	低	並	高
北日本	10	20	70	20	40	40	20	40	40
東日本	10	30	60	10	30	60	20	40	40
西日本	20	30	50	10	30	60	20	30	50
沖縄・奄美	10	10	80	30	40	30	30	40	30

◎3ヶ月(6～8月)予報に見る確率

気温	3か月			6月			7月			8月		
	低	並	高	低	並	高	低	並	高	低	並	高
北日本	30	40	30	30	40	30	30	40	30	40	40	20
東日本	20	40	40	20	40	40	20	40	40	30	40	30
西日本	20	40	40	20	40	40	20	40	40	30	40	30
沖縄・奄美	20	30	50	20	40	40	20	40	40	20	40	40

降水量		3か月			6月			7月			8月		
		少	並	多	少	並	多	少	並	多	少	並	多
北日本	日本海側	20	40	40	40	40	20	30	40	30	20	40	40
	太平洋側	20	40	40	40	40	20	30	40	30	20	40	40
東日本	日本海側	30	40	30	30	40	30	30	40	30	20	40	40
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	40	30	30	40	30
西日本	日本海側	30	40	30	30	40	30	30	40	30	30	40	30
	太平洋側	30	40	30	30	40	30	30	40	30	30	40	30
沖縄・奄美		30	40	30	30	40	30	30	40	30	30	40	30

注:「低 並 高」、「少 並 多」は、それぞれ平年との比較

出典:「全般1ヶ月予報解説資料(平成23年6月17日気象庁地球環境・海洋部)

「全般3ヶ月予報(6月～8月)解説資料」(平成23年5月25日気象庁地球環境・海洋部)